

ケイティケイ 株式会社

株主通信

2022年 8月期

2021年8月21日▶2022年8月20日

CONTENTS

株主の皆様へ

TOPICS

- 中期経営計画“Growth Plan”の進捗報告
- 2022年3月グループIN!
株式会社イコリスのご紹介
- ITソリューション事業部のご紹介

財務データ 要約

会社データ・株式の状況

株主メモ



ktk

証券コード：3035

ご挨拶

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

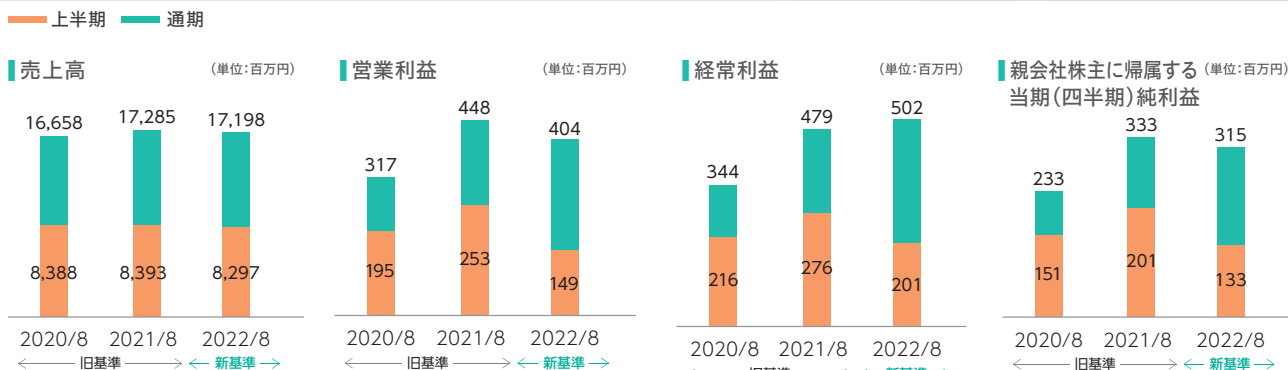
2022年8月期（2021年8月21日～2022年8月20日）のケイティケイグループの決算が終了いたしましたので、ここにご報告申し上げます。

当期につきましては、ケイティケイグループの持続的な成長を目指す中期経営計画“Growth Plan”達成に向けて、全社一丸となって取り組んだ結果、経常利益において上場来最高益を更新いたしました。

引き続き、株主の皆様様の期待に沿えるよう邁進してまいりますので、変わらぬご支援、ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

ケイティケイ株式会社
代表取締役社長

青山 英生



(注)「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を2022年8月期の期首から適用しております。

経常利益において7期連続の増益を達成し、上場来最高益を更新

当連結会計年度におけるわが国経済は、経済社会活動の正常化が進む中で持ち直しの動きがみられるものの、依然として新型コロナウイルス感染症や世界的な物価高騰による影響が懸念され、先行き不透明な事業環境が続いております。

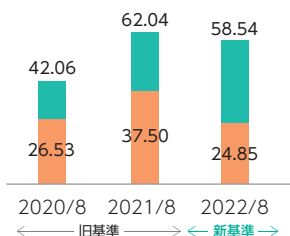
このような環境の中、サプライ事業においてはビジネスシーンで定着した環境衛生商品が順調に推移し利益貢献したほか、製品における原材料の高騰や一部メーカーにおける仕入単価の値上げに対しても、工場の生産性向上とすみやかな価格改定に努めました。また、ITソリューション事業においては半導体不足の影響による供給制約に一部解消がみられ、複合機をはじめとしたIT関連商品の販売が進んだことに加え、機器の設定やサポートなど

付加価値の高いサービスに注力したことが利益に貢献しました。

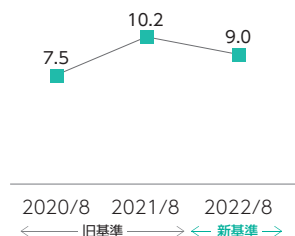
これらの結果、当連結会計年度の経常利益において過去最高益を更新し、売上高は17,198百万円(前連結会計年度17,285百万円)、営業利益は404百万円(同448百万円)、経常利益は502百万円(同479百万円)、親会社株主に帰属する当期純利益は315百万円(同333百万円)となりました。

2023年8月期におきましても、グループビジョン「Change the office mirai」の実現に向け、中期経営計画“Growth Plan”で掲げる基本方針と重点戦略を着実に実行し、グループ一丸となって、更なる売上、利益の向上に努めてまいります。

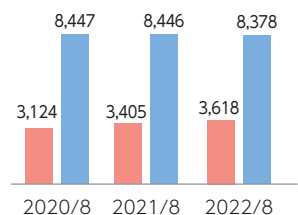
■ 1株当たり
当期(四半期)純利益 (単位:円)



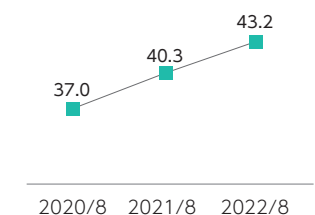
■ ROE(自己資本利益率) (単位:%)



■ 純資産/総資産 (単位:百万円)



■ 自己資本比率 (単位:%)



TOPICS

1 中期経営計画“Growth Plan”の進捗報告

当社グループは、グループビジョンに掲げる「Change the office mirai」を実現することが使命だと考えています。今期よりスタートした中期経営計画“Growth Plan”をその1次ミッションと位置付け、2024年8月期までの3年間で収益力の向上、競争力の強化に取り組んでいきます。

中期経営計画 Growth Plan 成長イメージ



中期経営計画Growth Plan実現に向けた重点戦略ポイント

1 サプライ事業の堅守

- ▶ 新たな商品価値の創造
- ▶ 生産性の更なる向上

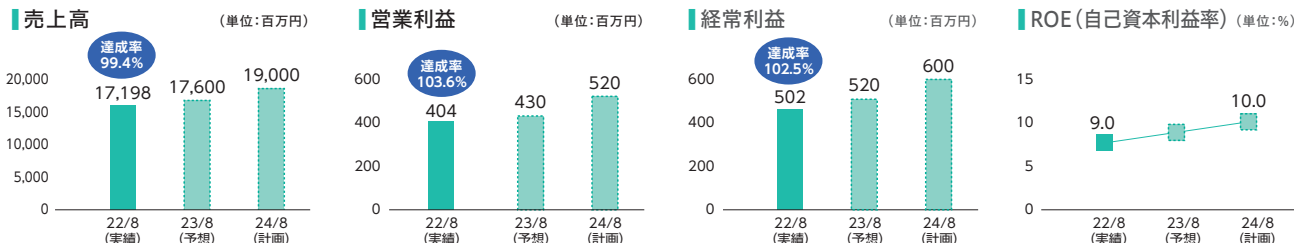
2 ITソリューション事業の拡大

- ▶ 中小企業のDX支援
- ▶ グループ横断の取り組み
- ▶ 外部企業との協業

3 経営基盤の強化

- ▶ 「人」を中心としたマネジメント基盤の整備

数値目標の進捗



TOPICS

2 2022年3月グループIN!株式会社イコリスのご紹介

イコリスは、2020年に創業したスタートアップ企業です。「“THE ANSWER” for YOUR FUTURE あなたの未来に、必要な応えを」を掲げ、アルゴリズム解析・データ分析・デザイン・広告運用等、デジタルマーケティングを活用したEC事業を展開しています。

株式会社イコリスと資本提携



顧客のビジネス支援

ネットビジネスのアルゴリズム解析と、デジタルマーケティングの技術で、顧客のEC事業を支援

自社ドメインを集客に活用EC事業拡大

自社ドメインのポテンシャルを、デジタルマーケティング技術により集客力に繋げ、イコリスを核としたEC事業を拡大



両社の異なる強みを活かしたシナジーを創出

ケイティケイの「リアル営業力」



イコリスの「デジタルマーケティング」

TOPICS

3 ITソリューション事業部のご紹介

女性が多く活躍している新設部署「ITソリューション事業部」について、所属メンバーよりご紹介いたします。

所属部署について

ITソリューション事業部では、お客様が社内で実現したいこと、困っていることに対するサポートを行っています。近年多くのお客様が課題として持たれているペーパーレス化への取り組みや、業務のDXなどに対して、最適なソリューションをご提案し、ともに課題解決していくことを目指しています。

メンバーのご紹介

2021年からの新設部署ということもあり、若手社員や女性営業が多く、明るい雰囲気で行っています。部署設立のスタートメンバーとして、未経験の営業職へ転籍をした女性メンバーもおり、性別問わず働き続けながらキャリアアップやライフスタイルを見直すことが可能な環境が整っています。

ソリューション営業について

ソリューション営業は、お客様が今必要なものやコトから案件がスタートしますが、企業が抱えている課題はIT機器を1つ追加して即解決するようなものではありません。その先の最終的なゴール地点、本質を見据えて、深くお客様へ入り込みご提案を広げています。ヒアリング力と発想力と知識すべてが必要になりますので、日々自身の成長を実感しています。



連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前期末 2021年8月20日	当期末 2022年8月20日
資産の部		
流動資産	5,664	5,424
現金及び預金	2,648	2,222
受取手形及び売掛金	2,444	2,453
商品及び製品	444	541
原材料及び貯蔵品	78	123
その他	50	83
貸倒引当金	△1	△1
固定資産	2,782	2,953
有形固定資産	1,671	1,636
無形固定資産	96	321
投資その他の資産	1,013	994
資産合計	8,446	8,378
負債の部		
流動負債	4,566	4,301
支払手形及び買掛金	1,500	1,411
電子記録債務	1,580	1,234
短期借入金	876	1,060
未払法人税等	118	101
賞与引当金	105	92
役員賞与引当金	22	24
その他	362	375
固定負債	474	458
長期借入金	92	76
繰延税金負債	45	35
役員退職慰労引当金	74	17
退職給付に係る負債	125	130
資産除去債務	1	1
その他	134	195
負債合計	5,041	4,759
純資産の部		
株主資本	3,277	3,525
資本金	294	294
資本剰余金	663	664
利益剰余金	2,451	2,687
自己株式	△131	△121
その他の包括利益累計額	127	93
純資産合計	3,405	3,618
負債純資産合計	8,446	8,378

連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	前期 2020年8月21日～ 2021年8月20日	当期 2021年8月21日～ 2022年8月20日
売上高	17,285	17,198
売上原価	13,611	13,466
売上総利益	3,674	3,731
販売費及び一般管理費	3,225	3,327
営業利益	448	404
営業外収益	113	113
営業外費用	82	15
経常利益	479	502
特別利益	30	1
特別損失	4	0
税金等調整前当期純利益	505	503
法人税、住民税及び事業税	175	178
法人税等調整額	△2	9
法人税等合計	172	187
当期純利益	333	315
親会社株主に帰属する当期純利益	333	315

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

科 目	前期 2020年8月21日～ 2021年8月20日	当期 2021年8月21日～ 2022年8月20日
営業活動によるキャッシュ・フロー	400	△188
投資活動によるキャッシュ・フロー	△52	△291
財務活動によるキャッシュ・フロー	△412	63
現金及び現金同等物の増減額	△65	△416
現金及び現金同等物の期首残高	2,350	2,285
現金及び現金同等物の期末残高	2,285	1,868

会社概要

社名	ケイティケイ株式会社 ktk INC.
設立	1971(昭和46)年6月29日
資本金	2億9,467万円
本社所在地	名古屋市東区泉二丁目3番3号
従業員数(連結)	303名 <small>(注)従業員数は、就業人数であり、嘱託社員・派遣社員・パートタイマーの期中平均雇用人数146名は含んでおりません。</small>
事業内容	リサイクル商品、OAサプライ商品、ITソリューション商品・サービス、オフィス関連商品の販売
グループ会社	株式会社青雲クラウン SBMソリューション株式会社 株式会社キタブツ中部 株式会社エス・アンド・エス 株式会社イコリス

取締役 (2022年11月9日現在)

代表取締役社長	青山 英生
専務取締役	葛西 裕之
常務取締役	山吹 依生
取締役	武井 修
取締役	鈴木 宏紀
〈監査等委員〉	
取締役	赤羽 聡
社外取締役	鈴木 智洋
社外取締役	大庭 崇彦

(注) 赤羽聡は、常勤の監査等委員であります。

株式の状況

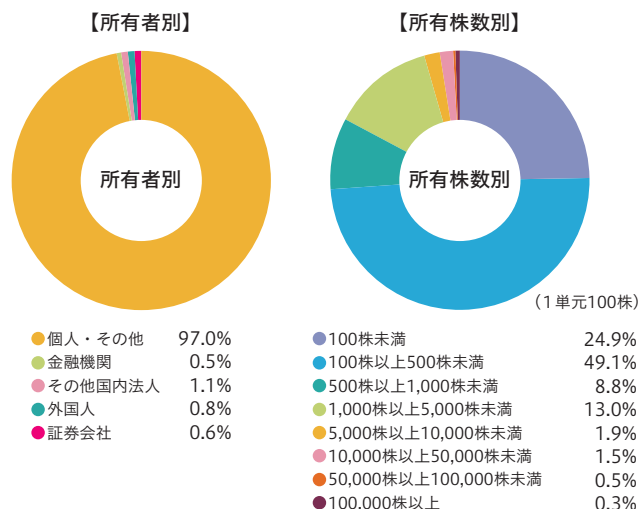
発行可能株式総数	12,000,000株
発行済株式総数	5,725,000株
株主数	2,462名

大株主 (上位10位)

株主名	持株数(株)	持株比率(%)
青雲堂株式会社	1,300,000	24.09
名古屋中小企業投資育成株式会社	399,000	7.39
川島 和之	230,000	4.26
青山 知広	170,000	3.15
青山 深雪	130,000	2.41
青山 英生	121,906	2.26
村木 文恵	108,000	2.00
厚東 和寿	100,000	1.85
いずも産業株式会社	86,500	1.60
株式会社三菱UFJ銀行	80,000	1.48
青山 智子	80,000	1.48
橋本 佳世	80,000	1.48

(注) 持株比率は、自己株式328,771株を控除して計算しております。

所有者別・所有株数別分布状況



事業年度	毎年8月21日から翌年8月20日まで
定時株主総会	毎年11月
剰余金の配当の基準日	期末配当 毎年8月20日 中間配当 毎年2月20日
単元株式数	100株
証券コード	3035
上場金融商品取引所	東京証券取引所スタンダード市場 名古屋証券取引所メイン市場
公告方法	電子公告 https://www.ktk.gr.jp/ ただし電子公告による公告ができない場合は、 日本経済新聞に掲載して行います。

ホームページのご案内

当社では、IR 活動の一環として、ホームページを充実させております。
株主の皆様へは、よりスピーディーな情報提供を心掛け、決算情報や
取引所への開示資料等を発表後速やかにホームページへ掲載しています。
他にも企業情報等を掲載しておりますので、皆様のアクセスをお待ち
しています。



<https://www.ktk.gr.jp/>



▲トップページ



▲IR情報



▲メール配信

ご登録方法

- 1: [IRメール配信登録に伴う個人情報の取り扱いについて] をご確認の上、[同意する]をクリック。
- 2: ポップアップ画面にメールアドレスを入力。



公式Twitter
のご案内



【公式Twitter】@ktk__ir



住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について

株主様の口座のある証券会社にお申出ください。
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました
株主様は、特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行
株式会社にお申出ください。

未払配当金の支払いについて

株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。

株式事務の取扱

- 株主名簿管理人
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 特別口座の口座管理機関
東京都千代田区丸の内一丁目4番1号
三井住友信託銀行株式会社
- 同事務取扱場所
〒460-8685 名古屋市中区栄三丁目15番33号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
- 郵便物送付先(電話照会先)
〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
TEL.0120-782-031 (フリーダイヤル)

※取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。

ケイティケイ 株式会社

〒461-0001 名古屋市東区泉二丁目3番3号

TEL. 052-931-1881 (代表)

FAX. 052-932-5459

<https://www.ktk.gr.jp/>



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

UD FONT



見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。

環境保全のため、
植物油インキを使用して
印刷しています。